

なんじゃもんじゃ

新年のご挨拶



管理者
細江 雅彦

新年明けましておめでと〜うございませう。

昨年は、アメリカ大統領選で“Change”を唱えてアメリカ初の黒人大統領、オバマ新大統領が誕生しました。ガソリンの値段の異常な高騰、サブプライムショックによる100年に一回といわれる金融恐慌などがありました。それを乗り越えもつと未来に向かつての変化が起きるのではと語り期待感があります。

翻って我々が身を置く医療界はというと、地域医療の崩壊が叫ばれ、それまで削減されて来た医師数を逆に増加させる政策に転換することになりました。しかし、医療福祉関係の予算額を増やすと、言いうことにはなっていないのが現状です。ですから今しばらくは、病院の統廃合などの整理があり、また病診連携を推進して地域医療の再構築が行なわれるでしょう。一方で地域住民の医療ニーズ、保健医療システム、そして若手医師の考え方も多様化して来ています。新しい医療の枠組みがで

「基本理念」

私たちは、地域住民のために、医療倫理を守り、質の高い、信頼される、思いやりあふれる医療を展開いたします。

「基本方針」

- 一、患者様の権利を尊重し、患者様中心のチーム医療を展開いたします。
- 二、質の高い医療を提供できるように研鑽に努め地域包括医療に貢献いたします。
- 三、地域住民に安心され、永く親しまれ、信頼される病院を目指します。

きるのではという、変革を求めものにとつては期待がもてます。

どの時代においても「普遍的な理念」があるはずで、昔も今も「地域医療を守り育て、医療格差を解消する」は変わらぬ理念であると信じています。そして思いやりあふれる医療・看護の展開、これは当院の理念にもある言葉ですが、これがもつとも基本となる根本的な心構えかと思えます。今こそ、ピンチをチャンスに変えて、大(学)病院の提供する医療から地域で人を育成して地域ごとの特色ある医

療の構築ができるのではという変革とその期待感が私にはあります。

私はこの恵那へ来て今年6年目に入ります。やっと本格的に地域医療を実践できる体制になって来ました。人材が揃ったのです。地域にある問題について地域の医療資源を有効に活用して、患者中心の医療を展開する、そのプロセスを地域医療と言います。今までの医療は、病気の診断が終わったらそれで終わりというものでした。

私は物忘れ外来を始めて知ったのですが、訪れる患者様とご家族の方々の気持ちは、実は診断を期待して来られるのではなく、どうやって介護して行こうかということでおられるという非常に根本的な問題でした。医師は、BPS D(認知症の周辺症状)の患者様に向精神薬や入眠導入剤等を使用しますが、実はこの薬が返って高齢者を寝たきりにしていたりすることがかなり観られます。投与しつばなしで適切な経過観察・監視が無いのですね。訪問看護師、施設のヘルパー、保健師、地域包括支援センターの方、ケアマネージャー etc と、今や介護保険下では実に多くの方が1人の患者様に係っていることに気づきます。皆で観ているのですね。ですからその方々も薬の作用・副作用についてはある程度知っていただきたたいし、また知っていれば早く対応できて医療側に早く連絡することもできるというもので、地域医療連携の充実が重要と言われる所以がここにある訳です。その構築のためにはお互いが顔を合わせて話し合う、知り合うことが大事だと思えます。

昨年は、認知症の研修会を名古屋と恵那で行ないました。知識も深まりお互いに顔見知りにもなり、なにやら地域連携の原形ができていきているような気がします。今年さらさらこの関係を有意義なものにするために、研修会を重ねて地域医療を再生・進化させて行きましょう。この地域の明るい未来を信じて職員一同地域医療に邁進して行きます。

地域で活動されている方々とよりいっそう深い知り合いになることを今年の目標にすることを述べて年頭の挨拶とします。

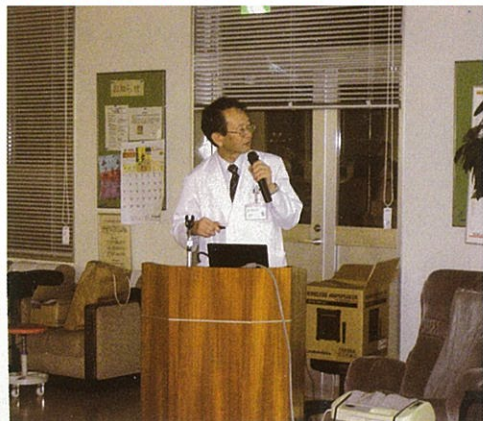




放射線室は、5名の診療放射線技師をもつて構成され、装置は、一般撮影装置2台・X線CT装置（マルチスライス）・MRI装置（1テスラ）・血管連続撮影装置（心筋梗塞等の検査に使用します）・X線テレビ装置・乳房撮影装置・骨密度測定装置（X線使用）・超音波診断装置等と充実しています。これらの装置は平成15・16年度の国からの移譲前後に更新が行われ、検査時間の短縮、画像の精細化等充実したサービスを皆様にご提供できるようになりました。平成17年度からは、人間ドック（何方でも受けられます）、翌年には、生活習慣病予防検診（事業所・自営業者様などが対象の健康診断）、のスタート等、皆様の健康管理のお手伝いが出てくるようになります。そのほかに乳ガン検診・肺ガン検診（CT装置使用）等、ドック・健診のオプションを行っております。

スタッフ一同、皆様のご健康と一刻も早い病気の治癒を願い、精一杯努力しています。行き届きません所は、気軽にご指導頂きますようお願い申し上げます。

余談ですが、私たちの住むこの東濃地区には、東山温泉・ロウソク温泉のような、ラジウムやラドンの温泉が幾つかあります。このラジウムやラドンですが、実は放射性物質なのです。極微量ではあ



院内外からおそってくる病原体から、患者様・病院職員を守るための委員会です。現在院内感染委員会が重視している病原体は、多剤耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）・肝炎ウイルス・感染性胃腸炎（ノロウイルス）・インフルエンザウイルス・結核菌などがあります。これらの病原体が患者様に感染していないか、病院内で流行していないかを監視しています。そして患者様に病原体の感染を防ぐ

《院内感染対策委員会とは》

院内外からおそってくる病原体から、患者様・病院職員を守るための委員会です。現在院内感染委員会が重視している病原体は、多剤耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）・肝炎ウイルス・感染性胃腸炎（ノロウイルス）・インフルエンザウイルス・結核菌などがあります。これらの病原体が患者様に感染していないか、病院内で流行していないかを監視しています。そして患者様に病原体の感染を防ぐ

第十回 私たちの職場を紹介します!!

今回は、放射線室の紹介をします。



りますが放射線を出しています。私たちは、この微量の放射線を浴びる事により、細胞の活性化を計り、疲れを取り明日への鋭気を養っているのです。放射線は大量に浴びれば、死に至る恐ろしいものですが、極微量で有れば決して怖いものではありません。私たちの使用している医療用放射線は、人工的に作られるものですが、極微量の放射線を使い写真を撮っています。何処くらいの量かという、胸の写真1枚が温泉に半年通い詰めたくらいの量です。私どもの病院に撮影に来られる患者様の中には、放射線が怖い（ガンになる）と思われる方もおられますが、実は怖くも何ともない量なのです。大量に浴びればガンにも死にも至りますが、そこは、私たち放射線専門職の技師達が目を光らせていますのでご安心いただき、人間ドックにお越し下さい。（CMでした。）



放射線室長 深津 實



ための対策を立て、職員への教育、指導を行っています。病院内での感染を防止する基本的な対策は、職員の作業前後の手洗い操作。手袋・マスク・エプロン・ゴーグル（メガネ）着用。使用後の注射器、針、メス、血液・体液などは安全な廃棄処理です。この対策により、病原体の広がりを防ぎ、患者様への病原体の侵入を防ぎ、入院患者様が安心して、療養生活を送れるようにしています。

院内感染対策委員会 委員長 近藤 芳正

ロビーギャラリーの紹介です

世話役 深津 實

ロビーギャラリーの始まりは以外に古く、平成10年9月に「外来・入院患者さまの癒しの空間になれば」との想いで展示を始めました。まだ当院が国立療養所恵那病院と言われていたころの話です。

記念すべき第1回目は、参加者7名、絵画5点と写真11点で2ヶ月間展示との記録が残っています。発足当時から、院外の皆様（3名）の協力を得て展示していただいています。展示場所は、現在の整形外科前の廊下（現在でも、写真・絵画サークルの皆様の展示に使用しています。）のみだった様です。ちなみに私が参加させていただいたのは、これより2年後のことです。立ち上げた方々は、医師とサービスマン職員の3名で、写真の好きな者達でした。この方達が、職員の家族・親戚・友人などにもお願いして出展していただいたようです。その後、参加職員も7名まで増えました。時流れ、転勤・退職等で在職は私のみとなりました。なお、現在も発足メンバーの方で1名展示していただいております。

さて、平成16年7月より、3団体（写真2・絵画1）の参加（それまで個人参加のみ）をいただき、展示作品数も大幅に増えました。そして、平成17年4月より、サークル「恵那げんきーズ」の鈴木 徹様のご尽力により、外来診療棟には、地元の方の30号50号100号といった立派な絵画を、4ヶ月（四季折々）くらの間隔で展示できるようになりました。それに、1病棟・3病棟間の廊下と小児科外来前のショーケースには、月単位で色んなジャンルの展示も始まりました。多くが地元の公民館・文化センター等が開催している教室や、施設を利用している団体の皆様の作品です。また、平成19年4月より恵那高校・恵那西中学校の美術部の皆様にもご協力いただいております。

現在、当院のロビーギャラリーは、最高に充実しております。当院にお寄りの切には、ぜひご鑑賞いただき、ロビーギャラリーを始めた者達の願いである「心を癒して」いただきたいと思います。



外来担当表

平成 20 年 10 月 1 日現在

午前：受付時間... (月～金) 8:30～11:30 (土) 8:30～11:00 診察時間... (月～土) 9:00～

診療科		月	火	水	木	金	土
内科	予約診療 第1診	消化器・総合診療 山田 誠史	呼吸器 近藤 芳正	消化器 改田 哲	呼吸器・消化器 近藤 芳正	循環器・不整脈 松野 由紀彦	***
	予約診療 第2診	循環器・不整脈 松野 由紀彦	総合診療 安藤 友一	消化器・総合診療 山田 誠史	消化器 改田 哲	総合診療 吉田 力	***
	予約診療 第3診	老年・脳卒中 細江 雅彦	老年・脳卒中 細江 雅彦	総合診療 渡邊 力也	総合診療・脳卒中 徳山 秀樹	呼吸器・肝臓 近藤 芳正	***
	初診・紹介 第5診	消化器 改田 哲	循環器・不整脈 松野 由紀彦	老年・脳卒中 細江 雅彦	消化器・総合診療 山田 誠史	総合診療・脳卒中 徳山 秀樹	***
	初診・総合診療・予約外 第6診	吉田 力	渡邊 力也	吉田 力	渡邊 力也	安藤 友一	交替
小児科	★第2・4週 服部 誠/(他)	服部 誠	服部 誠	服部 誠	服部 誠	服部 誠	(第2・4週のみ) 服部 誠
外科	初診・予約診療 第1診	浅野 雅嘉	西科 琢雄	西科 琢雄	太田 博彰	浅野 雅嘉	交替
	処置・予約診療 第2診	太田 博彰	大腸・肛門 太田 博彰	浅野 雅嘉	乳腺 浅野 雅嘉	大腸・肛門 西科 琢雄	***
整形外科	伊達 和人	寺島 宏明	伊達 和人	伊達 和人	寺島 宏明	交替	
眼科	水野 大介	水野 大介	水野 大介	水野 大介	水野 大介	(第1・3週のみ) 水野 大介	
耳鼻いんこう科	***	服部 忠夫	***	三村 英也	***	***	
婦人科 (完全予約制)	***	***	***	***	***	(第2・4週のみ) 交替	

- ※内科午前診療…第1・2・3診察室は、予約患者様の診察となります。初診・予約外再診の患者様は、内科第5・6診察室での診察となります。
- ※小児科・・・★第2・4週月曜日午前のみ岐大から派遣医師の診察があります。(服部医師の診察と併設、第2・4週以外は通常診察)
- ※婦人科・・・完全予約制となっております。診察・検診をご希望の方は、電話または医事課窓口でお申し込みください。(予約受付：医事課)

午後：受付時間... (月～金) 13:00～15:00 (※小児科受付 13:00～15:30)
診察時間... (月～金) 13:30～ (※小児科診察 14:00～15:30)

診療科		月	火	水	木	金
内科	初診・紹介・予約外 第6診	安藤 友一	徳山 秀樹	安藤 友一	吉田 力	交代(改田/細江/渡邊)
小児科		服部 誠	***	予防接種・慢性 服部 誠	交替	予防接種・慢性 服部 誠
外科		***	(手術日)	(手術日)	(手術日)	(手術日)
整形外科		(手術日)	(手術日)	13:30～14:00 (ギプス外来)	(手術日)	13:30～14:00 (ギプス外来)
眼科		(手術日)	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介	予約検査 水野 大介

※水・金 14:00～手術

休診日：土曜日午後・日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日) ※急患はこの限りではありません。

クレジットカード導入について

平成 20 年 11 月より診療費をクレジットカードで支払うことが可能となります。
国内で発行されているほとんどのクレジットカードに対応しており、通院時や入院費用などのお支払いや、急病や事故による突然の出費の際のお支払いが可能となります。
○ご利用いただけるクレジットカード



- (上記マークの付いた各クレジットカード)
○ご利用いただける場所と時間
・③お支払窓口…… 平日 8:30～17:00 (土曜日は12:30まで)
・時間外窓口……… 時間外 17:00～翌朝8:30 (土曜日は12:30から)
日祝日 24時間支払い可能